

リハビリ通信

第7号

平成30年12月4日

リハビリ通信担当発行

1. 夏の宇都宮農園

夏の宇都宮農園は毎日収穫する日々が続きました。特に枝豆、オクラ、ピーマン、ナス、トマトの調子が良く、取れない日はないくらいでした。トウモロコシも無事



に収穫を迎え、患者さんと一緒にもぎました。とても残念なことに、つる性の植物のキュウリとスイカは虫がついたり、大きくならなかったりとなぜかうまういませんでした。自然のこと



なので毎年毎年変化があって思った通りにはいかないようです。収穫した野菜を籠に入れて並べているといろいろな患者さんから声をかけていただき、一層の励みになりました。



宇都宮農園の花々もこの時期は絶好調でした。サルビア、ヒマワリ、アサガオ等あまり肥料はやっていないのですが、頑張っ



ヒマワリとアサガオは種を取ってあるので来年も植えたいと思っています。

2. 宇都宮病院の花火



8月29日、夕方に院内で花火会がありました。場所は北棟北側の旧西棟があったあたりです。リハビリ室は6階にあるのでとても



よく見えました。当然、患者さんのためのイベントですが、我々リハビリスタッフも歓声や「たーまーやー」と声を出したり、拍手をする等、とても楽しませていただきました。

花火スタッフの皆様おつかれさまでした。



3. 台風後のリハビリ広場

今年はとても台風の多い年でした。9月30日ごろ、台風24号が日本列島を縦断しました。宇都宮農園も台風の風に備えて、風のあたりにくい窓際の方に避難しました。



次の日にドキドキしながら出勤すると、強い風雨だったからだと思いますが、大変なことになっていました。木は倒れそうになり、砂利道にかけてあったシ



ートがめくれあがっていました。植物も倒れたり、トマトは実の重みと風で枝が折れていました。写真にはありませんが、カラスから植物を守っていたダミーのカラスも広場の外



に吹き飛んでいました。

患者さんも楽しみにしている宇都宮農園です。朝からスタッフ総出で何とか元通りに直しました。



4. リハビリ室の新訓練機器

昭和 60 年より大活躍してくれていたファシレーターという訓練機器が 10 月に壊れました。メーカーに修理を依頼しましたがあまりに古いため部品がなく、機器を更新することになりました。



新機器はリカンベントフルバイクという名称で腕でも足でもこぐことのできる機能を持っています。しっかりと座ってできるので長時間のトレーニングでも安心ですね。患者さんの体力増進の一役になると期待しています。

今度の機器も長持ちするといいですね。